

特集

移住先で見つけた!

自分らしい 生き方

林業に就きたい人の総合相談
もり

森林の仕事ガイダンス

募集から就農・定着までステージに応じてサポート
地域に根差した
JAならではの新規就農支援



NEW 2019年9月20日
農業簿記11 新発売!

2019年10月から施行の「消費税率改正」「軽減税率」にしっかり対応!
経営が見える化し、正しく申告することも経営者の大切な仕事。

ソリマチの農業簿記なら、はじめての方でも

農業所得専用の決算書をかたん作成。

1年間の無償保守サポート付きなので、安心してお使いいただけます。



プラスアルファの農業経営へ 6次産業化の強い味方!

経営に必要なのは帳簿付けだけではありません。

営農日誌、販売管理、従業員の給与計算など幅広く業務をサポート。



さらに農業簿記について
知りたい方はこちら!

無料体験版 まずはお試しください! ソリマチHPよりダウンロードいただけます!

■CD-ROMでのご提供は下記までお問合せください

88 ソリマチ株式会社 www.sorimachi.co.jp TEL:03-5475-5301 FAX:03-5475-5353

■東京本社 〒141-0022 東京都品川区東五反田3-18-6ソリマチ第8ビル 営業時間 9:00~17:30(土日祝日・および弊社指定日を除く)
□新潟本社 □札幌ソリマチ □盛岡ソリマチ □さいたまソリマチ □名古屋ソリマチ □大阪ソリマチ □広島ソリマチ □熊本ソリマチ

- 02 **林業に就きたい人の総合相談**
森林の仕事ガイダンス 全国森林組合連合会
- 06 **募集から就農・定着までステージに応じてサポート**
地域に根差したJAならではの新規就農支援 全国農業協同組合中央会
- 08 コラム **農園歳時記 第34回 自然に生かされ、自然に苦しむ** 中村 顕治
- 09 特集 **移住先で見つけた! 自分らしい生き方**
- 10 農業 **技術の習得にゴールはない! 求める人のため、全国へ700種の苗を届ける**
宮城県丸森町 鈴木 学さん
- 12 林業 **都会を出て山を育てる仕事に林業のやりがいと魅力を実感!**
鹿児島県伊佐市 山口 敏浩さん・高尾 慎治さん **表紙**
- 14 漁業 **“漁師と海洋生物の研究の両立、という幼い頃からの夢を室戸で実現!”**
高知県室戸市 松尾 拓哉さん
-
- 16 **新規就農に関する Q&A**
- 19 **I・J・U ターン農林漁業就業相談窓口**

広告

ソリマチ株式会社

17 日本農業技術検定

18 公益財団法人 徳島県水産振興公害対策基金
株式会社 マイナビ

24 ハスクバーナ・ゼノア株式会社

25 公益社団法人 大分県農業農村振興公社
株式会社 日本政策金融公庫

iju info (イジュウ インフォ)

●配布場所

都道府県農業会議、青年農業者等育成センター、林業労働力確保支援センター、漁業就業者確保育成センター、ハローワーク、ジョブカフェ、農林漁業関係学校、図書館、東京都内の駅の一部など全国約4,000カ所

●ホームページ <https://web-iju.info>

IJU

検索

雑誌オンライン

検索

林業に就きたい人の総合相談

森林の仕事 ガイダンス

「林業に興味がある」「森林で働きたい」
そんな希望を持つ全ての人を応援する「森林の仕事ガイダンス」が毎年開催されている。
林業の仕事を知りたい、相談をしたいという人はぜひ参加しよう!

「森林の仕事ガイダンス」は、就業斡旋のためのガイダンスではありません。

Step
1

林業に就きたい全ての人へ
総合的なガイダンスを毎年開催!

林業に関する総合説明会・相談窓口となる「森林の仕事ガイダンス」が、毎年開催されている。「林業ってどんな仕事?」と興味を持ち始めた人から「早く就業したい!」という意欲の強い人まで、林業に関心を持つ全ての人を対象だ。これをきっかけに林業に就いた人も多いため、興味を持ったならまずは会場を訪れてみよう。

◎森林の仕事ガイダンス (全国版)

「森林の仕事ガイダンス」は、新たな林業の担い手の確保・育成を目的に、森林・林業に関心を持つ方を対象に実施する説明・相談会。一度にたくさんの都道府県を知ることができる。2019年は10/26東京、11/16大阪の2会場で開催された(東京ガイダンスの開催レポートは次頁を参照)。2020年も秋頃の開催が予定されている。

◎エリアガイダンス

森林の仕事エリアガイダンスは、林業を知りたい・就きたい人のための都道府県ごとの説明会。会場には、林業労働力確保支援センター、林業経営体が相談ブースを設ける。

●令和2年1・2月 エリアガイダンス開催予定

都道府県	開催日	開催予定場所	主催団体	TEL
岩手	令和2年1月24日(金)	ジョブカフェいわて	(公財) 岩手県林業労働対策基金	019-653-0306
福井	令和2年2月1日(土)	福井アカデミアホテル	(公財) 福井県林業従事者確保育成基金	0776-38-0345
長野	令和2年2月2日(日)	長野県林業センター	(一財) 長野県林業労働財団	026-225-6080
島根	令和2年2月7日(金)	ニューウェルシティ出雲	(公社) 島根県林業公社	0852-32-0253
福岡・長崎・大分 佐賀・鹿児島	令和2年2月9日(日)	天神ビル11F 10号及び3号会議室	(公財) 福岡県水源の森基金	092-712-1443
山形	令和2年2月12日(水)	山形国際交流プラザ 「山形ビッグウィング」	(公財) 山形県みどり推進機構	023-688-6633
滋賀	令和2年2月23日(日)	梅田クリスタルホール	(一社) 滋賀県造林公社	077-522-0307
京都			(公財) 京都府林業労働支援センター	075-821-9277
大阪			(一社) 大阪府木材連合会	06-6685-3101
和歌山			(一社) わかやま森林と緑の公社	0739-83-2022

◎林業労働力確保支援センター等

各都道府県の林業労働力確保支援センター等では、随時、林業就業希望者からの相談を受け付けている。地域林業の状況をよく把握しているので、気軽に相談してみよう(相談窓口一覧は23頁を参照)。

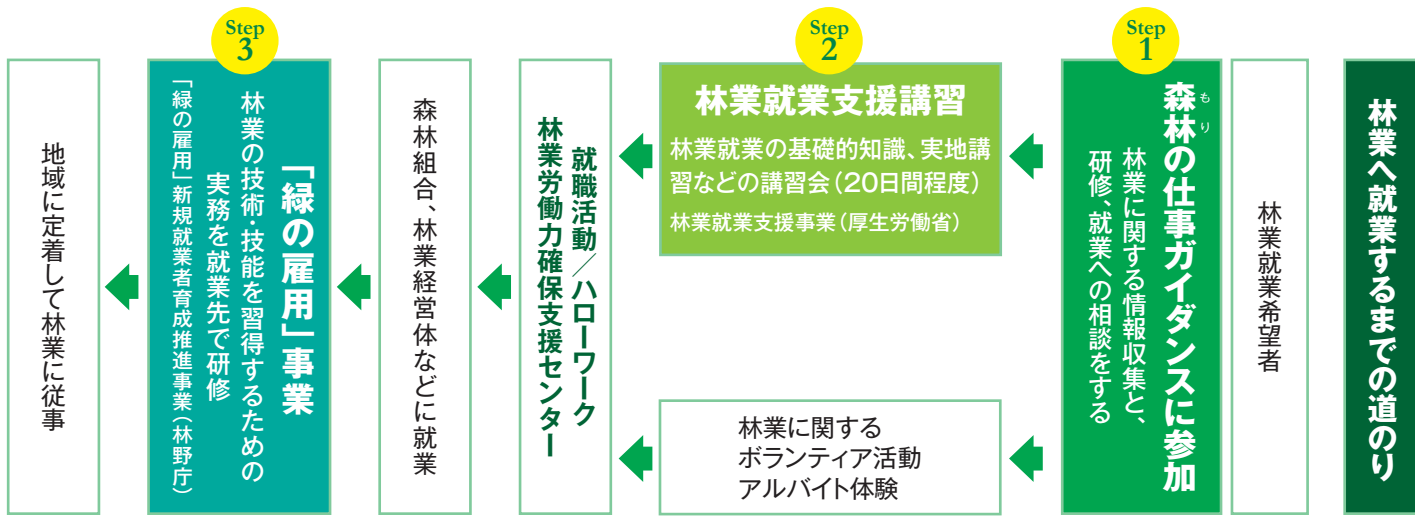
<https://www.ringyou.net/>

森林の仕事ガイダンス 検索

森林作業のサイクル

優良な木を育てて出荷するのが林業という仕事。その内容は、このサイクルに示したことがメインとなる。他にも林道の整備や倒木の処理なども森林作業に含まれる。






森林の仕事ガイダンス開催レポート [10/26 東京]

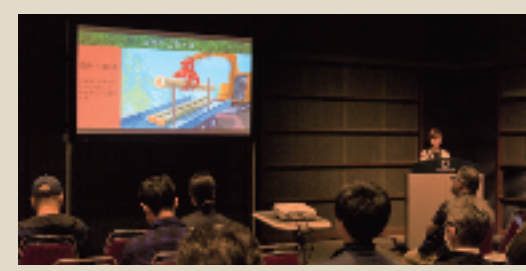
トークショーで林業就業者の本音を聞ける!

ステージでは現場で働く「フォレストワーカー」(5ページ参照)のトークショーを数回開催。林業の魅力や暮らしぶりなどを実体験に基づき本音で語ってくれるので、大いに参考になる。



オリエンテーションコーナーで林業の基礎を学べる!

会場に着いたら、まずはオリエンテーションコーナー。仕事内容から就業への流れまで分かりやすくまとめられた映像で、普段なかなか触れることのできない林業の仕事内容を知ることができました。



都道府県相談ブース

各地域の林業の特色や求人についての情報提供をしてくれるこのブース。東京ガイダンスでは、計41都道府県のブースが設置され、来場者からの相談に熱心に応じていた。移住に関する相談にも応じてくれるので、就業にグッと近づくことができる。




3つの相談ブースで疑問を解消できる!

林業に関する基礎知識を学ぶと、参加者の皆さんの境遇によって様々な疑問や課題が思い浮かんでくるはずだ。ガイダンス会場では、そんな参加者の想いを親身に受け止めてくれる、3つの相談ブースが設置されていた。

こんなコーナーも 森林の道具展示コーナー

安全用品やチェーンソーなどの林業の道具一式を展示している。見ていれば就業後のイメージが湧いてくるぞ。木のおもちゃで遊べるキッズコーナーもあり、子供連れの方も安心。



フォレストワーカー交流ブース

各県の「フォレストワーカー」が相談に乗ってくれるのがこのブース。実際に現場で働く先輩が、作業内容や収入・支出についてなどの参加者の気になる質問に丁寧に答えてくれていた。



Step 2

「林業の仕事に就く第一歩はここから」 「林業就業支援講習」に参加しよう

「林業就業支援講習」は厚生労働省委託事業として全国森林組合連合会が各都道府県にて実施するものです。

林業に興味のある方や林業に就職・転職を考えている方に林業の基礎知識、林業体験、職場見学、就業・生活相談を通じて林業への円滑な就業を支援します（なお、この講習は、必ずしも就職を保証するものではありません）。

詳細は左のホームページにアクセス！



チェーンソー講習

林業には欠かせない道具であるチェーンソー。持ち方や刃の角度などの説明を受け、実際に木を切りながら技術を身に付けていく。



実地講習

習得した技術を使い、実際に林内で作業をする。

●詳細はホームページをチェック！ 林業就業支援ナビ

林業就業支援講習や、他の講習、ガイダンスなどの情報はこちらのホームページでチェックしよう。各都道府県の林業イベント情報なども掲載している。

<http://www.nw-mori.or.jp/>



林業就業支援講習

検索

林業就業支援講習「20日間コース」の実習プログラム例

- 林業就業にかかる基本的な知識の講習
- 安全衛生講習
- 刈払機・チェーンソー作業の講習
- 小型車両系建設機械（3t未満）運転業務の講習
- 実地講習
- 林業関係施設見学
- 就業・生活相談



実地講習+資格取得

取得資格：チェーンソー/刈払機/小型車両系建設機械
講習日数：10～20日間



林業体験（資格取得なし）

屋外作業、施設見学、就業・生活相談。
講習日数：4～5日間



相談会

就業・生活相談、施設見学等
講習日数：1日

現場の声

事前に林業を体験することで、スムーズな就職準備ができた！

今年の秋、林業就業支援講習を自分の生まれ育った地元で受講した。私も含め10人程度の受講生がいた。

初めに林業の基本的な知識や安全についての講義を受けた。林業に興味があり、色々と情報収集をしていたが、この講義を受講して、自分で調べるだけではなかなか分からない林業の現状を知ることができた。

刈払機やチェーンソーの講習では、初めは持ち方すらもよく分からなかったが、指導員の方が一つ一つ丁寧に教えてくれたので、基本的な扱い方をしっかりと身に付けることができた。資格も取れたので、就職に向けての自信に繋がった。

山林に出て実際に林業の作業を行う実地講習では、身に付けた知識と技術を用いて、刈払機で雑草を払ったり、チェーンソーで木を切ったりと貴重な体験をすることができた。

林業への就職を考えている方や興味を持っている方は、林業就業支援講習で林業を体験してみるのが良いと思う。就業・生活相談もあるので、就職の準備ができるし、同時に林業という仕事が自分に合うのか事前に確認することもできる。

Step 3

就業後の段階的な育成支援
「緑の雇用」で確実な技術を



「緑の雇用」新規就業者育成推進事業、通称「緑の雇用」とは、林業経営体を通じて林業に就いた人を支援する国の制度のこと。森林組合や林業会社などの林業経営体が新規就業者に研修を行う際、経営体に対して国から補助が出る仕組みになっている。

「緑の雇用」では、まずは林業作業士（フォレストワーカー）FW研修生として、就業した林業経営体で実地研修（OJT研修）を受ける。また、実地研修と並行して同じ地域の「緑の研修生」が集まる集合研修にも参加し、様々な林業機械の取扱いや安全に関することを学んでいく。1年目、2年目、3年目とプログラム内容が変わっていく、年次に応じてステップアップできる。また、5年以上、10年以上のリーダー向けの研修も用意されているなど、就業者のキャリアアップを支援する内容となっている。

「緑の雇用」総合ウェブサイト
RINGYOU.NET

「緑の雇用」事業の詳しい説明はホームページに掲載中。林業に関する様々な情報や、各都道府県の相談窓口も紹介している。



詳しくはホームページで!

緑の雇用 検索

●「緑の雇用」事業の体系

研修の種類	集合研修	実地(OJT)研修
トライアル雇用：林業就業希望者が、仕事や職場に合っているか試す3ヶ月間の就業。(本格就業前)		
本格採用前	実施しません	3ヶ月
林業作業士(フォレストワーカー)FW研修 新しく林業の仕事をはじめた方対象。OJT研修や、集合研修を通じて、基本姿勢や基礎力を習得し、一人前の現場技能者になる能力を身につけます。		
FW 1年目	28日程度の座学と実習 林業作業の基本 【研修中に取得する安全講習等】 ・刈払機取扱作業 ・伐木等の業務(チェーンソー作業) ・玉掛け技能講習 など	8ヶ月
FW 2年目	29日程度の座学と実習 1年目で学んだ内容の確認・応用 【研修中に取得する安全講習等】 ・不整地運搬車運転技能講習 ・荷役運搬機械によるはい作業従事者 ・機械集材装置の運転業務 など	8ヶ月
FW 3年目	21日程度の座学と実習 基礎力の向上・ 大型機械を使用した林業作業 【研修中に取得する安全講習等】 ・簡易架線集材装置の運転業務 ・伐木等機械の運転業務	8ヶ月
現場管理責任者(フォレストリーダー)FL研修 作業班長候補者など経験を積み職務力がついてきた方対象。判断力・指導力向上、現場作業管理などを学び、現場での管理・責任を担える能力を身につけます。		
就業 5年以上	16日程度の座学と実習 【研修中に取得する安全講習等】 ・造林作業の作業指揮者 ・はい作業主任者 ・地山掘削及び土止め支保工作業主任者	実施しません
統括現場管理責任者(フォレストマネージャー)FM研修 複数班の統括など現場全体の管理責任能力を身につけたい方対象。コミュニケーション能力向上、林業の社会的使命、企画・営業・販売などを学び、林業現場の統括管理責任を担える能力を身につけます。		
就業 10年以上	10日程度の座学と実習 【研修中に取得する安全講習等】 ・安全衛生推進者養成講習	実施しません

現場の声

未来を想う、仕事
やりがいを感じて日々成長

修学旅行で見た
京都の北山杉の林
の美しさに感銘を
受け、高校卒業後
に林業の世界に入
り、現在現場経験3年目の大西さん。



大西さん
北海道 21歳

「林業って、結果が見えてくるのが50〜60年かかったりするので、先のことを考えて作業することが求められる仕事でもありません。未来を想いながら日々作業することにやりがいを感じますし、実際に50年くらい後に自分で植えた木を伐採するのが夢なんです。」と、林業のやりがいを感じながら、日々成長を目指している。

林業に従事する生活については、「四季の変化を肌で感じながら作業できるのが喜びです。体力もついてきましたし、早起きも苦手だったので、今ではすっかり早寝早起きの生活です。仕事の後も趣味のミニバレーや書道に熱中したり、プライベートも充実しています。職場の人にも恵まれているし、いいことづくめですよ。」と、その魅力を語る。林業の就業を考える人には、「山に入って実際の現場に行き、そこでの作業を自分の目で見てみると良いと思います。ぜひ、山に来てみてくださいね。」と勧めている。

耕そう、大地と地域のみらい。 JAグループ

募集から就農・定着までステージに応じてサポート 地域に根差した JAならではの**新規就農支援**



JAは新規就農されるみなさんをトータルでサポートします！

JAグループが進める「みんなのよい食プロジェクト」キャラクターの笑味（えみ）ちゃん。 ©みんなのよい食プロジェクト

JA...「農業協同組合」の英語表記「Japan Agricultural Cooperatives」の頭文字を組み合わせたニックネーム。

地域の農家が協力し合い、農畜産物の販売や資材の共同購入など幅広い活動に取り組むJA（農協）が、各地で新規就農者の育成に力を入れている。

JAの就農支援なら、農業者の組織が農地や資材の確保、栽培技術など生産から販売までトータルで支援・相談にのってくれるとあって、注目度が高まっている。就農への熱い思いに応えてくれるJAの取り組みと、努力を重ねて独立就農した先輩たちの声を聞いた。

JA石川かほくの櫻井さん（右）と就農者の中川さん



石川かほく農業協同組合

〒929-0326 石川県河北郡津幡町清水子 329 番地
☎ 076-288-3331 <http://www.is-ja.jp>

石川県 JA石川かほく

石川県のほぼ中央、金沢市のすぐ北に隣接した地域のかほく市・河北郡2町（内灘町・津幡町）を管轄するJA石川かほく。地域の豊富な農産物の中でも、かほく市高松地区の「高松ぶどう」が特産品の1つ。2019年に栽培開始から100周年を迎えた、歴史あるブランド農産物となっている。

そんな伝統ある産地を維持・発展させていくために、JA石川かほくは地域の生産者や自治体と協力し、新たな担い手の確保・育成支援を熱心に行っている。樹の育成や施設設置などに多くの時間と資金がかかり、新規参入が難しいイメージがある果樹農業。しかし、農地の確保や技術の伝承などに地域が一体となって取り組んだ結果、ここ5年で7人の新たな高松ぶどうの担い手が生まれている。

JA担当者へのインタビュー



JA石川かほく 営農企画課 櫻井和幸さん

「魅力ある産地づくりで、歴史ある高松ぶどうを守りたい」
「高松ぶどうは、多くの生産者の方たちが作りあげた、地域を代表する歴史あるブランドです。それでも、担い手の減少により、少しずつ産地が縮小していつてしまうのではという危機感を持っていました。子供から年配の方まで幅広い方に親しまれる高松ぶどうを、次の世代にも受け継いでいきたい。そのため、より魅力のある産地づくりに改めて取り組んでいこうと考えました。」
生産者、JA、行政、関係機関…
地域が一体となって就農者を支援
「産地の発展には、担い手の増加は欠かせません。日頃から生産者を訪問しているので、高齢等により栽培を辞めざるを得ない圃場があるといった話はたまに耳にしています。そうして集めた情報を地図に落とし込み、新規就農希望者が出てきた際、貸し手と借り手とのマッチングに活用できるようにしました。地図の作成や就農希望者の情報収集、移住者への住宅の手当などは、もち



↑ JA石川かほく高松集出荷場。特産の高松ぶどうや紋平柿が出荷される

ろんJAだけではできません。県や市、関係機関の皆さんと一体となって、産地の活性化を目指しました。」
篤農家と新規就農者との橋渡し役
JA職員だからこそできること
「新規就農者、特に移住者の方は、知識や経験がなく、最初は不安なことも多い。地域にスムーズに馴染んでいけるよう、生産者の先輩方への顔つなぎ役」となって寄り添うことを大切にしています。品質の良いブドウを生産するには高い栽培技術が必要です。技術を細かく伝えることには限界があるので、技術を持っていて生産者と新規就農者が関わりを持てる機会をできるだけ作ろうと意識しています。先日開催した高松ぶどう100周年を記念した式典にも、実行委員として若手の生産者にも入ってもらいました。産地を守りたい」というのは、生産者の皆さんに共通している想いです。若手もベテランも一体となって、これからもより品質の良い高松ぶどうを、多くの方に届けていきたいですね。」

新規就農者への



就農してみて、大変だったことは何ですか？

やはり技術の習得ですね。私は就農したのが40歳を過ぎてからで、高松ぶどうを始めてからは5年目。作り方にマニュアルなんてないですし、今でもわからないことばかりです。移住者の私ですが、ありがたいことに周囲の方に少しずつ教えてもらいながら、日々頑張っています。「一生一年生」とは、先輩農家に教えてもらった言葉ですが、本当にその通りで、高い品質を求めて毎年工夫を重ねる努力が大切なのだと実感しています。

JAの支援で特に助かったことは？

圃場を借りる際、櫻井さんが貸し手の方との顔合わせから立ち会ってくださり、地域にスムーズに入れるよう後押ししてくれました。こうして伝統ある高松ぶどうを作れているのは、地域の皆さんとJAさんのおかげです。今でも定期的に畑を見に来てくれて、資材の情報や出荷の仕方、売り方の指導など、あらゆることで本当にお世話になっています。プライベートでも子供の陸上教室で一緒だったりして、困ったことがあったら何でも相談ができる、とても心強い存在ですね。

農業をやる上で大切なことは？

地域の方との関わりは、欠かせないことだと思います。台風が迫ってハウスのビニールをはがさないといけない時に、周囲の先輩方が気づいて、その作業と一緒に手伝って下さったことがありました。生産者仲間同士の技術の研究会にも入らせてもらったり、日々のコミュニケーションを通じて勉強させてもらっています。

これから就農を目指す方へのメッセージをお願いします。

就農するからには、「この地域で一生やっていく」という覚悟が必要かもしれません。5年、10年やっても、きっとわからないことだらけの世界ですし、それがやりがいでもあります。覚悟があることで、きっと少しずつ地域にも馴染んでいくのだと思います。私も日々頑張って、「中川さんちのブドウ、おいしいね」と、たくさんの方に言ってもらえるようになりたいですね。



一生一年生、
覚悟を決めて
取り組もう！

かほく市
中川 真さん
50歳

大学卒業後、関東のコンサルタント会社に勤め、44歳の時に出身の金沢市にUターン、農業を開始。就農2年後にかほく市で圃場を借り、念願だった高松ぶどう（デラウェア）の栽培をスタート。現在はかほく市に移住し、規模も約1haまで拡大している。

↓ 次の収穫に向け、自身のハウスで剪定作業をする中川さん



↑ 「高松ぶどう百年史」。栽培100周年を記念して作成し、記念事業実行委員会には中川さんも参加した



JA グループ 新規就農支援



**あなたの近くできっと見つかる！
各JAの新規就農支援**

JAグループのホームページでは、全国地図や都道府県名から、各地のJAおよび新規就農支援情報が検索できる。コンテンツは農産物の販売ランキングや研修の種類、募集情報、就農支援策など、役立つ情報が満載だ。気になる地域の情報を集めて、就農への第一歩を踏み出そう。

<https://agri.ja-group.jp/support/start>



↑ 特産の高松ぶどう

自然に生かされ、 自然に苦しむ

中村 顕治

【なかむら・けんじ】昭和22年山口県生まれ。33歳で築50年の農家跡に移住。現在は千葉県八街市在住。

典型的な多品種少量栽培を実践。チャボを庭に放任飼育する。

ブログ「食うために生きる―脱サラ百姓日記」<https://ameblo.jp/inakagurasi31nen/>

来年の種用として干す落花生で2020の文字を作った。新たな年への期待と希望を込めて

我々の暮らしで大切なもの。光風、水、熱、ときに適度な寒さ。誰も承知しているが、屋根、壁、空調のない場所で働く日々ゆえ、百姓はそれを強く認識する。これを書いている十月末、僕はしみじみ思っている。人間は自然に生かされている、大いなる恩恵を受けつつ暮らしている。だが時に、その自然にとんでもなく苦しめられる…。

九月九日午前二時、顔に水滴が当たって目が覚めた。灯りをつけると布団の上で水がはねていた。ついに来たか。築四十年。幾度もの地震と台風で傷んだ屋根を直した。でも素人の腕には限界があり、最終的に四枚のシートと五十の土嚢で雨漏りを防止した。台風十五号はそんな努力を嘲笑うが如く天袋を満タンにした。天袋の雨水が完全に引くまで三日。天板はみな溶けて垂れ下がった。

午 前五時半、風はまだ強い。部屋でじっとしていられず表に出る。我が苦心の作、温州ミカンを取り込む形の茶室は風に漂う帆船の如く揺れていた。ハウス五つと鶏舎は全壊。倉庫として使っているもう一軒の屋根は吹き飛び、なんと樹齢三十五年の果樹が数本、根こそぎ横倒しになっていた。その日の風は吹くというより走る、まさに疾風。風速五十七メートルであることを後で知る。

倒壊したビニールハウスは他の野



菜にかぶさった。今年は梅雨明けが遅く光が少なく、予定した収穫は減少。だからハウスにのしかかれた野菜たちを少しでも救い出してやりたい。数々の金具やロープで固定してある曲がりくねったパイプを取り外すのは難儀。しかも台風が去った後は猛暑だった。

別 な問題も生じた。停電である。電話やインターネットもダウン。電気も水も断られた千葉県民は突然の原始生活に追い込まれる。隣家はガソリン式の発電機を終日稼働させていた。その手段を持たない人々は給水車の列に並び、臨時の入浴施設に足を運んだ。僕はどうしていたか…二年前に太陽光発電を始めた。こんな事態が生ずるとは考えず、幼い子の科学心程度でもって熱中、

三年間で百八十万円を費やした。その太陽光発電にこんな形で出番が来るなんて。停電は十日間。貴重な電気は三つの冷蔵庫優先だ。畑からの保存食の他、肉や野菜が長い籠城に耐えられる量ためである。腐らせるわけにはいかない。苦心したのは風呂。うちは井戸水をポンプで汲み上げる。ポンプは電気を食う。バッテリー残量を考えながら大急ぎでシャワーを使った。



自然という名の神様はさらなる試練を与える。前回被害から立ち直っていない十月十二日、台風十九号が関東を狙った。茶室は太い木にロープで縛り、母屋にはブルーシートと土嚢を追加、屋根の吹き飛んだもう一軒には内側から板やトタンを打ち付けた。のべ五十時間を超す奮闘だった。二度あることは三度ある。十月二十五日、今度は屋根を突き刺すような豪雨となった。

高 校時代に体験した東京オリンピック。その開会式は最も晴天確率が高いゆえ決定されたと言ったと歴史に残る。だが落ち込んだばかりはいられない。前に進む。人生を楽しむ。十月末、ひしゃげたパイプを矯正して新たなビニールハ



ウスを仕立てる。その合間、ナマズやウナギと戯れる。太陽光発電同様、ふと生じた子供心かとめどもなく拡大、人間のプールが二つ。魚たちはそこに棲む。夕暮れ、赤い光がプールの水面を跳ねる。思う。自然は時に人間を苦しめる。一方で静かな幸福感もくれる…前のオリンピック時、紅顔の美少年(?)だった男も早や七十三。自然の有難さと怖さを存分に知る年齢になったのだ。

太陽光は僕の暮らしを支える。野菜栽培のみならず電気にもなる。今回の経験をもとに太陽光発電を増設。十六万円を奮発してハイパワー蓄電器を買った。危機管理と同時に人生を楽しむ手段でもある。あれこれ悩まず、世間の流行を追わず。興趣に従い日々を楽しむ。それが健康に良いことも七十二年生きて知った。



4人が
手に入れた
自分らしい
生き方とは？

職業の選択は、生き方の選択一何をして生きるのか？ どの場所で生きるのか？ 人生において大切にしたいことは人それぞれ。

今回は、移住を実現し、現在“農業”“林業”“漁業”を営む4名の方に、「移住を考えたきっかけ」や「現在の生活の楽しさ」についてお話を伺った。

移住・就業の実現に至るまでの経緯は4者4様。移住先で“自分らしい生き方”を実践する4名の事例を参考に、あなたも新たな土地での暮らしを想像してみてください。

移住先で見つけた！ 自分らしい 生き方



移住先で見つけた！
自分らしい生き方

技術の習得にゴールはない！ 求める人のため、全国へ700種の苗を届ける



宮城県丸森町

鈴木学さん (50歳)

農業歴・15年

【すぎまなぶ】滋賀県出身。東京の大学に進学後、コンサルティング会社に就職。宮城県内の農業法人での5年の勤務を経て、2003年に丸森町で独立就農。現在は宿根草の苗を主に生産する「はるなファーム」を営む。

取引先との縁で独立就農、法人化 日々実感する栽培と経営の難しさ

宮城県の南端に位置する丸森町で「はるなファーム」を営む鈴木学さん。ガーデン用の宿根草（毎年花をつける植物）の苗をメインに生産し、少量多品種栽培でその数は700〜800種にも及ぶ。全国でも有数の品種数を誇る生産者だ。

鈴木さんは、もともと宮城とは遠く離れた滋賀の出身。東京の大学に進学後、仙台のコンサルティング会社などでの勤務を経て、宮城県でハーブ苗を生産する農業法人に転職した。

「ずっと農業には関心を持っていて、勤めたコンサル会社でも農業に関わりのある仕事をしていました。ただ、独立就農しようとは当初は考えておらず、30歳を前にしてハーブ苗の農業法人を選んだのも、就農というよりは転職というイメージでした。ただ、農業法人で生産管理や販売・営業に取り組み中で、『やっぱり自分の手でも作っ

てみたい』と少しずつ感じるようになったんです。そうはいっても、独立は起業と同じで、勇気がいること。仕事でつながりのある取引先や周囲の方にアドバイスをいただきながら、自分が生産した際の「売り先」をある程度想定できるようにしてから、独立就農を決意しました。」

独立就農にあたり、まず苦心したのが経営開始のための農地と資金の確保。丸森町で住居を借りながら農地を探したが、なかなか見つからず困っていたところ、知人の紹介によりなんとか圃場を確保することができた。資金は自身の貯蓄に加えて農業近代化資金の借入を利用。2年目からは国民生活金融公庫（2008年に日本政策金融公庫に業務移管）を活用した。独立して7年が経った時に東日本大震災が発生、お世話になっていた取引先が被災し、代わりに生産を要請され、規模拡大し法人化を行った。行政の紹介により現在の圃場を購入でき、今では30棟近くのパイプハウスと50aほどの露地で栽培を行っている。従業員は



パートも含めて15人ほどを雇用している。5年間の農業法人での勤務で栽培から販売まで一通りを経験していた鈴木さんだが、いざ自分で経営を開始してみると想定外の連続だったという。

「栽培技術はある程度身につけていたつもりでしたが、さまざまな品種を自分で主導して生産することは簡単にはいきませんでした。とにかく毎年工夫を重ねながら、経験値を上げていくしかない。品種によっては技術を学ぶために、他県の先輩生産者の方を訪ねたこともありました。また、資金繰りや売上分析、ニーズに合った生産などの経営は奥が深い。取引先や周囲の方との縁や関係のおかげで今の規模になりましたが、独立から15年、法人化から8年経った今でも、経営の難しさを実感する毎日です。」

農業⇨仕事⇨趣味 自分の苗で喜ぶ人がいる幸せ

独立就農し、15年目となった鈴木さん。移住生活の楽しさについて聞かれると、

「栽培に取り組むうちに、植物やガーデナーが持つ美しさを再認識するようになりました。最近では、植物が咲いている時だけではなく、1年間の季節の移ろいそのものに魅力を感じて、海外の植栽デザイナー家の手法を学んだり、同じ趣向を持つ仲間と交流したり。うちの苗を通じて、全国の園芸店やガーデナーさんと交流できるのも嬉しいです。農業そのものが趣味と言えるかもしれないですね。自宅も圃場のすぐ隣にあって、農業が生活と直結しているので。仕事人間なんですかね」と笑顔で話す。



↑露地では近年関心を持っている「ナチュラルスティックな（自然味あふれる）植栽に合う植物（グラス類など）」を栽培している。

苗がガーデンなどの現場で使われているのを見た時ですね。栽培していると、愛情が湧いてきて、苗のことを「ウチの子」と呼んでしまうのですが（笑）、出荷されて「ウチの子」があちこちの現場でいい仕事をしていることを思い浮かべながら、日々の作業に取り組んでいます。これから就農を目指す方も、『こういうものを作りたい』『こういうものをお客様に届けたい』という目標をしっかりと持って取り組むことが大切かもしれませんね。」

丸森町は、先日の台風19号で甚大な被害を受けた。はるかなファームの圃場には大きな被害はなかったが、断水などの影響が続いた。昨年まで地域の消防団にいた鈴木さんも、圃場から出る井戸水を生活用水として普段からお世話になっている近隣に配るなど、地域の再建に励んだという。地域の関わりに感謝し、自身の苗で喜ぶお客様を思い描きながら、鈴木さんは日々栽培技術の向上に励んでいる。



↑鈴木さんが育てた「エキナセア」の花。

これが私らしい 生き方

ガーデン鑑賞

↓苗を納めている清里の「萌木の村」のマルシェに出店した時の様子。



↑昨年、西武ドームで開かれた「国際バラとガーデニングショウ」。鈴木さんが苗を提供したチームが受賞を受賞した。

宮城県の新規就農支援

宮城県新規就農相談センターでは、農業の担い手の確保・育成を目的として、新規就農者への支援や就農相談などを行っています。宮城県の就農情報は、「みやぎ農業振興公社ホームページ（<https://www.miyagi-agri.com>）」をチェック！年2回開催している農業見学バスツアー「みやぎ農業見聞のつどい」の開催予定や報告など、就農を目指す方への情報を掲載しています。



(公社) みやぎ農業振興公社 TEL: 022-275-9192
(一社) 宮城県農業会議 TEL: 022-275-9164

自分の手で育てた苗が、あちこちのガーデンで「いい仕事をしている」現場を見ることが、今の生活で喜びを感じる瞬間の一つです。軽井沢や清里など、実際に自分の目でその光景を見た時は嬉しかったですね。まだ行っていないのですが、コレド室町や足利フラワーパークにも使われるそうで、見に行くのが今後の楽しみです。苗が自分の手を離れた後のことを想像しながら日々の作業に取り組む毎日は、とても充実していますよ。

移住先で見つけた！
自分らしさ生き方

都会を出て山を育てる仕事に 林業のやりがいと魅力を実感！



鹿児島県伊佐市

山口敏浩さん（45歳）

林業歴：3年6カ月

【やまぐちとしひろ】茨城県水戸出身。飲食店、運送業を経て平成28年に伊佐市へ移住し林業者となる。

高尾 慎治さん（51歳）

林業歴：2年目

【たかおしんじ】栃木県宇都宮出身。都内で個人運送業を営んでいたが心機一転、妻の実家がある鹿児島県に移住。

林業就業を目指したきっかけは TV番組の視聴から

山間の内陸盆地に広がる鹿児島県伊佐市は、朝晩の寒暖差が激しく「鹿児島の北海道」と言われるほど冬は冷え込み、雪も降るそうだ。山口敏浩さんと高尾慎治さんが勤める伊佐愛林（有）は、その伊佐市に居を構え、地搾えから主伐まで林業全般を引き受ける会社である。

奇遇なことに、2人とも前職は運送業関係の仕事しており、林業を志したきっかけもまた同じTV番組を視聴したことだった。

伊佐市へ移住する前は埼玉県さいたま市に住んでいたという山口さんは、夜勤が多かった前職からの転職を検討していた。そんなある時、たまたま『イチから住く前略、移住しました』という番組でシャ乱Qのまことが林業体験する姿を見た。以前

から妻と「いずれは田舎へ行きたいよね」と話していたこともあり、青空のもと森の中で仕事ができるという労働環境に惹かれた。

一方、東京で個人運送業をしていたという高尾さんもまた、何かと物入りな都内の暮らしから心機一転、何度か訪れたことのある妻の郷里鹿児島で家を建てることにした。そこでハローワークの求人情報で職探しをしていたところ、林業の募集欄を目にして、かつて見た同番組のことを思い出した。いままでやったことのない業種だったこともあり、「どんな仕事なんだろう？」と興味をわき、その募集欄に記されていた伊佐愛林への応募を決めた。

2つの就業支援制度で切り開く 未知の生活・人生

林業が全く未経験だった2人は、まず基礎を学ぶため、『林業就業支援講習』と『緑





↑植付作業は二人一組となり、2m間隔で苗木を植えていく。自分たちが植えた苗が育っていくのを見られるのが造林の大きな魅力だという。



↑伊佐愛林では家族で参加できるBBQや釣り大会や社内オリエンテーションを多く開催し、仕事もプライベートも充実させたワーク・ライフ・バランスを実現している。



↑鹿児島県北部は鹿の被害が多く、造林をするときには必ず害獣防止ネットを張って作業を行う。

鹿ネットを張ったりした上で植えた苗が、1年2年経て成長している姿を見た時には両名共に感動するとう。山口さんは、「あんなふうに森を再生できることにやりがいを感じますね。いまは造林の現場のリリーダを任されているんですが、さらに知識と技術を身につけて人を指導できるよ

の雇用』という2つの就業支援制度を利用した。事前に『林業就業支援講習』を受けたことで、安全重視を心がけた作業手順の大切さや林業の現状を俯瞰して知ることができたという山口さん。同講習で学んだ森のサイクルへ配慮した事業をする会社を選びたいと、伊佐愛林への入社を決めた。「なんの下積みもなくいきなり林業会社へ就職していたら、ひたすらチェーンソーで伐採作業するだけの日々だったと思いますね」と話す。

『林業就業支援講習』は、受講料が無料で宿泊費が助成されるなど手厚く、実際に作業を行う実地講習も経験でき、助かりました」と高尾さんも言う。

鹿兒島へ移住し林業へ転職したことで、新しく多くのことを学び覚えなくてはならない2人。2年目の高尾さんは、まだ資格を取っていない関係で任せられない作業があり、4年目の山口さんは大方の業務は経験したもの、まだ未熟なところもあるとう。

だが当初は、入山して現場へたどり着くのも大変で、ほかの作業員についていくのがやっとだった。そして、猛暑や雨天

社長の声
最近は無駄がなくなってきましたね！



害獣防止ネットの張り方を見ると技術のレベルが上がってきたと感じます。これまでは作業の無駄が多かったのですが、最近では彼ら二人を中心に効率よく現場がうまく動くようになったので助かっています。林業全般についてこれからもっと技術と経験を積んでいって一人前になってもらいたいですね。

伊佐愛林株式会社
代表取締役
今吉 光一 さん

これが私らしい
生き方

愛犬とバイク
(高尾さん)

↓「ヨークシャー・テリアのコタロウくん(2才)を夫婦で子供のように可愛がっていますよ」と高尾さん。



焼酎と鳥刺し
(山口さん)



↑山口さんは焼酎と鳥刺しが仕事の疲れをリフレッシュさせてくれるという。伊佐市は盆地で寒暖の差が大きく、焼酎作りに最適な土地なのだそう。

うになりたいです」と語る。

林業は決して楽な仕事ではない。実際、高尾さんはこの仕事を始めてから1年で体重が20kgも減ったそう。だがその反面、残業や夜勤があった前職の運送業とは異なり、現在は早朝に起床し夕方には終業するという健康的かつ家庭的な生活を送ることができている。

慣れない土地に新しい仕事と、未知の生活・人生に足を踏み入れた2人。決して楽しいことばかりではないが、家族や仕事仲間そして趣味に支えられ、今日も山の自然に抱かれながら仕事に精を出す日々を送っている。

二人とも伊佐市に来てからは規則的な生活サイクルとなり、妻と一緒に過ごす時間が増えたと話す。山口さんは大好きな焼酎と妻の手料理を肴に夫婦で晩酌することもあるという。また、高尾さんも休日は妻と愛犬と共にドライブへ出かけるようになり、1人の時間ができると愛車のハーレーダビッドソンに乗って気ままにツーリングを楽しむこともあるそう。



高尾 慎治さん

山口 敏浩さん

移住先で見つけた！
自分らしさ生き方

“漁師と海洋生物の研究の両立” 幼い頃からの夢を室戸で実現！



高知県室戸市

松尾 拓哉さん (28歳)

漁業歴：3年

「まつおたくや」大阪の専門学校を卒業後、茨城県の「大洗水族館」や和歌山の「エビとカニの水族館」で飼育員として勤務。3年前に漁師と水族館を作る夢を叶えるために、室戸市・佐喜浜に移住。

佐喜浜の地で漁師になるために
市や県の援助を受け夢を叶える

大阪の下町・平野区で、三人兄弟の長男として生まれた松尾さん。海洋生物に興味を持つきっかけは3歳の時に両親に買ってもらった熱帯魚。その出会いがすべての始まりだった。

海や生物をこよなく愛する少年へと育った松尾さんは、小学3年生の頃から夏休み等の大型休暇に入る度に父親の上司の実家（室戸市・佐喜浜）に通い始めるようになる。中学生にもなると1人でバスと電車を乗り継ぎ向かったという。そんな佐喜浜通いは高校を卒業するまで続き、佐喜浜は第二の故郷同然の特別な場所となっていた。

専門学校卒業後は地元大阪を離れ、大洗水族館や和歌山、徳島の水族館を渡り歩き、ついに3年前の25歳の時、幼少の頃からの計画を実行に移す。港町への移住と、漁業への就業だ。

松尾さんが目指したのは、漁師と海洋生

物研究の両立。過去の水族館勤務は、研究や水族館運営のノウハウを習得するためもある。

移住先に選んだのは、当然、佐喜浜。

「佐喜浜以外の移住はありえませんでしたね。ここ（佐喜浜）は子供の頃から慣れ親しんだ場所ですし、何より顔なじみがいっぱいいましたから。漁師の師匠も昔からお世話になっていたのでした

ので、移り住んだというより「ようやく帰ってこられた」ような感覚です」。

そして計画を成功させるため、松尾さんは高知県が用意す



↑大洗水族館勤務時



↑漁業研修中の様子



↑中学生の時に水揚げの手伝いをさせてもらっている様子

という





↑松尾さんの船「海来」。漁業だけでなく、ホエールウォッチングなどに活用するためトイレを設置。水族館におろす魚用の生け簀の形状を変更。空気の循環装置も備わる。なお国連が提唱する「SDGs（持続可能な開発目標）」にも参画中だ。

移住先で新しい漁業を始めると、ベテラン漁師に目を付けられる事もあると聞くが、松尾さんの場合は昔からの付き合いがあったほかが、得意のコミュニケーション能力で

るいくつかの支援を活用した。漁業就業に向け、最初に活用したのが「漁業体験研修（短期研修）」だ。これは県内の漁村地域に1週間程度滞在し、実際に漁を体験することで「漁業を知る」ことができる。ちなみに研修期間中は宿泊費（上限5000円/日）が支給される他、損害保険への加入等の支援が受けられたそうだ。続いて活用した「新規漁業就業支援事業（長期研修）」ではベテラン漁師の下で2年間の実践研修を受け、「操業に関する知識や技術を習得」。この時、海上特殊無線技士の免許取得に向けた支援も受けている。

なお、研修期間中は毎月15万円の生活支援金が支給された他、室戸市のお試し住宅（短期研修用住宅）を借りることができたそうだ。現在は空き家を借りており、5年住むと家主に対してリフォーム代の半額が支給される制度に加入してもらうことで古い家ながら快適な生活を送っているという。松尾さんは2019年の春に独立。国・県・市の補助を受け、5月から船のリースを受

けている。船体は中古ながらエンジンや電気関係が全て新品に交換されており、良き相棒として松尾さんの活動を支えている。

既成概念にとらわれず多角的戦略 漁業も変わらなければならぬ

前述のとおり、松尾さんが目指すのは漁師と海洋生物研究の両立だ。どのように両立させているのだろうか？

「漁師が狙うのはあくまで『売れる魚』が入る事があります。普通なら捨ててしまいますが、深海の研究については未知の領域が大きく、実は極めて貴重な資料だったりします。そこで、これまでの自分の経験と人脈を活かし、各地の水族館にこれら深海生物を買収してもらい、収入の一部にしています。もちろん、商売としてだけでなく、海洋生物の研究や教育に貢献し、子供達に室戸の魅力を知ってほしいという想いもあります。その一環として移動水族館や、学校・企業での講演も積極的にを行っています」。

地域に深く溶け込み、漁師仲間から情報を得るだけでなく、必要に応じて力を貸してもらおうほどの関係を築いている。時には船団で漁に出ることもあるそうで、「重要なのは信頼関係ですね」と力説する。

これまでの漁師とは全く異なり、良い意味で何足もの草鞋を履く松尾さん。海洋深層水という室戸の豊かな資源を多くの人に広める、型破りな漁師を日々実践している。



↑現在、さまざまなメディアを賑わしているオオグソクムシ。松尾さんは室戸の名物に育てたいという。

これが私らしい生き方

家族



↑写真では2人のお子さんが、9月には待望の長女が生まれ、5人家族となった松尾一家。奥様も船舶免許を持っており、実はイルカのトレーナーだったそうだ。



←オオグソクムシを試食！

移動水族館



室戸の沖には、冷たく綺麗で栄養分が豊富な海洋深層水が流れていて、そこにはまだまだ知られていない生物がたくさんいます。先日も世界で14個体しか発見されていないカニが上がりまして、まだ名前がつけられていないタコも上がりまして。特に地元の人にも知らなかったオオグソクムシは非常に豊富で、室戸の名物に育て上げていきたいです。ちなみに味はエビで食感のカニです（笑）。

支援者の声

今までにない破天荒な漁師ですね！



漁師と水族館!? そんなの上手いのか、と最初は半信半疑でした。でも松尾さんを一言で言い表すなら、有言実行の人です。県外から移住された方は発想が柔軟ですし、覚悟も違います。漁業も変わらなければいけない! というのをまさに実践してくれていますね。

一般社団法人
高知県漁業就業支援センター
窪 敦大 さん



新規就農に関する

Q
uestion

A
nswer

全国新規就農相談センターに寄せられた相談に対して、
相談員が実際に回答した内容をご紹介します。



就農前の研修先の選び方は？ 研修はどれくらいの期間が必要？



研修先は一般農家・農業法人。 研修期間は1年以上2年未満。

最新の新規就農者のアンケート結果（「新規就農者の就農実態に関する調査・2016年3月」）を見ると、就農前の農業研修は、「実践的な経営技術が学べる」「希望作目の研修ができる」農家・農業法人が7割を占めています。そのほかの研修先としては、農業大学校（12%）、市町村・市町村公社・農協（9%）などです。

就農前の農業研修を実際に行った期間は、「1年以上2年未満」（43%）が最も多く、次いで「2年以上3年未満」（32%）です。新規就農者が必要と考えている農業研修の期間は、「1年以上2年未満」（39%）が最も多く、次いで「2年以

上3年未満」（35%）です。概ね実際の研修期間と必要な研修期間が合致しています。

就農前の農業研修は、一般的に言えば、少なくとも2年前後は必要です。1作物について、〈播種－定植－栽培管理－収穫〉という1サイクルを通した実践的な研修が必要だからです。研修期間を1年とすると、1年1作の稲作や施設トマトなどでは作物の1サイクルの途中から研修に入る場合があり、1サイクルを通した研修ができなくなる場合があります。農業技術研修は2年と考える方がいいでしょう。

（出典：就農案内読本 2019）

まずは、 相談してみよう！



全国新規就農相談センター

相談日

月～金（祝祭日、年末年始除く）

相談時間

2時間単位での時間帯予約
（午前10時～12時、午後1時～3時、午後3時～5時）
※事前の電話予約が必要です。
専門の相談員が対応いたします。

場所・連絡先

〒102-0084
東京都千代田区二番町 9-8 中央労働基準協会ビル 2F
TEL：03-6910-1133（相談用）
TEL：03-6910-1126（代）
FAX：03-3261-5131



交通

JR 中央線・総武線「四ツ谷駅」麹町口より徒歩 8 分
東京メトロ有楽町線「麹町駅」4 番出口より徒歩 4 分

日本農業技術検定の資格を取得しましょう！




すでに
25万人以上
が受験して
います！

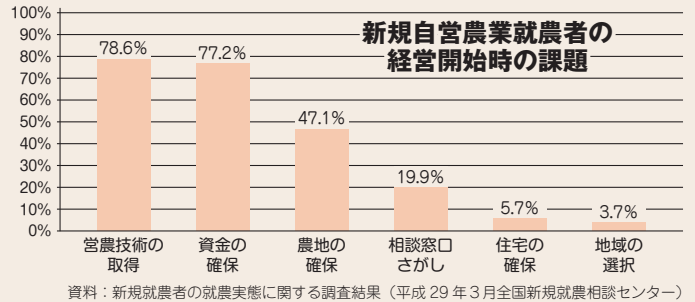
Check 1 日本農業技術検定とは？

日本農業技術検定は、わが国の農業現場への新規就農のほか、農業系大学への進学、農業法人や関連企業等への就業を目指す学生や社会人を対象として、農業知識や技術の取得水準を客観的に把握し、教育研修の効果を高めることを目的とした農業専門の全国統一の試験制度です。JA や農業法人の従業員など農業関連分野で働いている方も資質向上のために受験しています。就農や農業法人、JA 等への就職のために、ぜひ日本農業技術検定を受験しましょう！

新規就農者はどんな作目で農業参入してる？

1 露地野菜	33%	7 肉用牛	3%
2 施設野菜	21%	8 酪農	1%
3 果樹	16%	資料：平成30年新規就農調査（農林水産省）	
4 稲作	13%		
5 畑作	6%		
6 花き	4%		

「営農技術の習得」は、就農の重要な要素です！



Check 2 2020(令和2)年度の日程は？

試験日	【第1回】	試験科目	3級 栽培系・畜産系・食品系・ 環境系の4選択科目、 マークシート方式
	月 日		
試験日	【第2回】	2級・1級 作物・野菜・花き・果樹・畜 産・食品の6選択科目、 マークシート方式	
	月 日		
※1級試験は第2回のみ実施			

過去問題集で
バッチリ対策、
実力アップ！

▶お申し込みは
・都道府県農業会議(P22)
・HP
・Amazon から

全国農業図書 検索

検定制度の活用事例

営農指導体制の再編・強化にむけた人材の資質向上に成果

～静岡・JAハイナン～

静岡県のJAハイナンでは、茶を中心とする地域農業振興にむけて、営農指導を強化するための6チームの作物別指導体制を再編することとし、あわせて人材の資質向上に取り組むことにしました。

その準備として、農業技術員や農業アドバイザーなどが日本農業技術検定を受験し、農協では過去問題を配布、職員は仕事の合間に独学で勉強に励みました。その結果、平成30年7月の試験で2級に15名が合格しました。営農指導の際も、農業者の方々と農業技術についての共通の認識が深まるなどの成果があらわれています。

詳しくは [日本農業技術検定ホームページ](https://www.nca.or.jp/support/general/kentei/)で！

<https://www.nca.or.jp/support/general/kentei/>

「とくしま漁業アカデミー」 令和2年度研修生 募集中!

徳島県で漁業を学べ、
就業のチャンスを得ることができる
「とくしま漁業アカデミー」の研修生を募集します。

ココがポイント!

- ① 漁業経営、安全操業、六次産業化などの多彩な講座
- ② 様々な漁業を体験し、目指す就業スタイルが決定できる「進路選択オリエンテーション」をはじめとする「オーダーメイド型」の実習や漁業に必要な資格取得を支援
- ③ 漁村に暮らしながら漁業が学べる「漁村滞在プラン」を準備
- ④ 「各種支援制度」により、「研修開始から漁業就業」まで、研修生を強力にサポート
- ⑤ 研修修了後は、さらなるレベルアップに向け、「漁業人材育成プログラム」に基づくフォローアップを実施



1 募集人数 7名程度

2 研修概要

- (1) 研修期間：原則1年間（令和2年4月から令和3年3月まで）
- (2) 研修内容：座学（30日程度）、現場実習（160日程度）、資格取得（10日程度）

3 募集期間 令和2年2月29日まで

4 応募資格

- (1) 令和2年4月1日現在で満18歳以上の者
- (2) 徳島県内の市町村に住民登録を行っている者、又は確実にを行う者
- (3) 研修修了後に徳島県内で漁業就業する者

5 選考方法

「書面審査」と「面接審査」の結果等を総合的に判断する選考審査を随時実施します。

6 応募手続

(1) 応募に必要な書類

- ① 受験申請書 ② 志望理由書 ③ 履歴書（JIS規格に準じたもの）

(2) 「受験申請書・志望理由書」の入手方法

- ① 「徳島県ホームページ」からダウンロードしてください。
- ② 「公益財団法人徳島県水産振興公害対策基金」又は「徳島県水産振興課」にお越しいただき、入手してください。
- ③ 「公益財団法人徳島県水産振興公害対策基金」又は「徳島県水産振興課」に郵便で請求してください。

郵便で請求するときは、封筒に「受験申請書・志望理由書請求」と朱書きし、あて先を記入した返信用封筒（84円切手を貼ったもの）を必ず同封して、請求してください。

(3) 「受験申請書・志望理由書・履歴書」の提出方法

郵送又は持参により「公益財団法人徳島県水産振興公害対策基金」又は「徳島県水産振興課」まで申し込んでください。

郵送の場合は、封筒に「受験申請書類在中」と朱書きし、必ず「簡易書留郵便」により、送付（募集最終日の消印まで有効）してください。

持参の場合は、月曜日から金曜日（国民の祝日・休日を除く）の午前9時から午後5時までに提出してください。

【書類の郵送又は持参先、及びお問合せ先】

〒770-0873

徳島県徳島市東沖洲2丁目13番地

公益財団法人 徳島県水産振興公害対策基金

電話：088-636-0526

ファクス：088-636-0527

〒770-8570

徳島県徳島市万代町1丁目1番地

徳島県水産振興課 振興流通担当

電話：088-621-2474

ファクス：088-621-2863

e-mail：suisanshinkouka@pref.tokushima.jp



* 農業を仕事にしたい方、必見! *

農業専門の就職・転職イベント 「マイナビ就農FEST」全国6都市で開催!

事前予約者限定プレゼント!

会場先着来場者 30名に
1,000円分のQUOカードをプレゼント

農業に関心をお持ちの皆さんの中で、「何からはじめたらいいのかわからない…」

「農業未経験だけど大丈夫?」といった疑問や不安をお持ちの方も多いのではないのでしょうか?

マイナビ就農FESTでは、そんな不安や疑問を解消して、農業を仕事にするためのきっかけが見つかります!

札幌

▶ 2020年3月14日(土)

札幌フコク生命越山ビル

▶ 2020年5月24日(日)

北海道自治労会館

仙台

▶ 2020年2月15日(土)

エル・パーク仙台 ギャラリーホール

開催日時

新宿

▶ 2020年1月18日(土)

新宿ミライナタワー

▶ 2020年2月24日(月祝)

新宿ミライナタワー

▶ 2020年3月28日(土)

新宿ミライナタワー

▶ 2020年4月18日(土)

新宿ミライナタワー

名古屋

▶ 2020年3月7日(土)

名古屋国際センター

大阪

▶ 2020年1月18日(土)

グランフロント南館

▶ 2020年2月8日(土)

グランフロント南館

▶ 2020年3月7日(土)

グランフロント南館

▶ 2020年4月25日(土)

グランフロント南館

福岡

▶ 2020年3月14日(土)

FFBホール



入場料無料



服装自由



入退場自由

マイナビ就農FESTに出展いただける企業・自治体も募集中!
詳しくは下記 運営事務局までお問合せください。



詳細・予約はコチラ

マイナビ就農FEST 運営事務局

TEL: 03-6667-1181

E-mail: com-fest_data@mynavi.jp

マイナビ 農業

次世代農業の発展に貢献する農業カンファレンス【NEXT AGRI PROJECT】を
2020年3月26日(木)に浅草橋ヒューリックホールにて開催!



活用しよう!! WEB iju info
URL: <http://web-iju.info/>



I・J・Uターン農林漁業就業相談窓口

●地元に設置されているI・J・Uターン定住・相談窓口 (注) 定=定住情報、就=就職相談窓口

地域	団体名	定	就	電話番号	所在地
北海道	北海道移住・交流総合案内窓口	定		011(251)1055	札幌市中央区北1条西7-1 プレスト1・7ビル4階
青森県	青森県企画政策部地域活力振興課移住・交流推進グループ	定		017(734)9174	青森市長島1-1-1
岩手県	岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室	定		019(629)5588	盛岡市内丸10-1 県庁2階
	(公財)ふるさといわて定住財団		就	019(653)8976	盛岡市大通3-2-8 岩手県金属工業会館6階
	いわてU・Iターンサポートデスク		就	019(621)1171	盛岡市菜園1-12-18 盛岡菜園センタービル5階ジョブカフェいわて内
宮城県	宮城県震災復興・企画部地域復興支援課移住定住推進チーム	定		022(211)2454	仙台市青葉区本町3-8-1 県庁6階南側地域復興支援課内
	みやぎI・J・Uターン就職支援オフィス(仙台)		就	022(216)5001	仙台市青葉区中央1-2-3 仙台マークワン18階
秋田県	(公財)秋田県ふるさと定住機構		就	018(826)1731	秋田市御所野地蔵田3-1-1 秋田テルサ3階
	NPO法人秋田移住定住総合支援センター	定		018(893)3981	秋田市御所野地蔵田3-1-1 秋田テルサ1階
山形県	すまいる山形暮らし案内所	定		023(630)3083	山形市松波2-8-1 県庁内
福島県	ふるさと福島就職情報センター福島窓口		就	024(525)0047	福島市三河南町1-20 コラッセふくしま2階
	福島県地域振興課	定		024(521)8023	福島市杉妻町2-16
栃木県	栃木県総合政策部地域振興課	定		028(623)2236	宇都宮市埴田1-1-20 県庁内
	とちぎジョブモール		就	028(623)3226	宇都宮市駅前通り1-3-1 KDX宇都宮ビル1階
群馬県	群馬県企画部地域政策課	定		027(226)2371	前橋市大手町1-1-1 県庁内
	ジョブカフェぐんま		就	027(330)4510	高崎市旭町34-5 旭町ビル3階
静岡県	“ふじのくにに住みかえる”静岡県移住相談センター	定		054(221)2610	静岡市葵区追手町9-6 県庁西館6階静岡県くらし・環境部政策監内
愛知県	愛知県交流居住センター	定	就	052(232)1750	名古屋市中区錦1-11-20 大永ビル5階
新潟県	新潟県U・Iターンコンシェルジュ新潟事務局	定	就	025(374)7410	新潟市中央区上大川前通7番町1230-7 ストックビル鏡橋3階
富山県	富山くらし・しごと支援センター富山オフィス	定	就	076(431)3691	富山市宝町1-3-10 明治安田生命富山ビル8階(株)パナソニック・富山内
石川県	いしかわ就職・定住総合サポートセンター	定	就	076(235)4540	金沢市石引4-17-1
	(公財)いしかわ農業総合支援機構		就	076(225)7621	金沢市鞍月2-20
福井県	ふるさと福井移住定住促進機構	定	就	0776(43)6295	福井市手寄1-4-1 アオッサ7階
長野県	長野県企画振興部信州暮らし推進課	定		026(233)1794	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
	長野県産業労働部労働雇用課		就	026(235)7118	長野市大字南長野字幅下692-2 県庁内
岐阜県	清流の国づくり政策課移住定住まちづくり室	定		058(272)8078	岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県庁3階
三重県	おしごと広場みえ		就	059(222)3300	津市羽所町700 アスト津3階
	三重県地域連携部地域支援課	定		059(224)2420	津市広明町13
京都府	京の田舎ぐらし・ふるさとセンター	定		075(441)6624	京都市上京区出水通小路東入ル丁子風呂町104-2 府庁西別館2階
	京都ジョブパーク農林水産業コーナー		就	075(682)1800	京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3階
	京都ジョブパークUI・Jターンコーナー		就	075(682)8929	京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ西館3階
兵庫県	ひょうご・しごと情報広場		就	078(360)6216	神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー12階
	カムバックひょうごセンター	定	就	078(360)9971	神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー6階
奈良県	奈良県・市町村ワンストップ窓口	定		0744(48)3016	橿原市常磐町605-5 総合庁舎3階
和歌山県	和歌山県企画部地域振興局移住定住推進課	定		073(441)2930	和歌山市小松原通1-1
	和歌山県ふるさと定住センター	定		0735(78)0005	東牟婁郡古座川町直見212
	和歌山県農林大学校就農支援センター		就	0738(23)3488	御坊市塩屋町南塩屋724
	わかやま定住サポートセンター	定	就	073(422)6110	和歌山市本町1-22 Wajima本町ビル1階
鳥取県	(公財)ふるさと鳥取県定住機構	定	就	0857(50)0137	鳥取市扇町7 鳥取フコク生命駅前ビル1階
	鳥取県移住定住サポートセンター	定		0120(841)558	鳥取市扇町7 鳥取フコク生命駅前ビル1階
島根県	(公財)ふるさと島根定住財団	定	就	0852(28)0690	松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
岡山県	岡山県中山間・地域振興課	定		086(226)7862	岡山市北区内山下2-4-6 県庁8階
	岡山県労働雇用政策課		就	086(226)7599	岡山市北区内山下2-4-6 県庁7階
広島県	広島県地域力創造課	定		082(513)2581	広島市中区基町10-52 県庁南館2階
	広島県無料職業紹介所		就	082(513)3422	広島市中区基町10-52 県庁東館3階
山口県	やまぐち暮らし総合支援センター	定	就	083(976)0277	山口市小郡高砂町1-20
徳島県	とくしまジョブステーション		就	088(625)3190	徳島市寺島本町西1-61 徳島駅クレメントプラザ5階
香川県	香川県就職・移住支援センター	定	就	087(802)4800	高松市サンポート2-1 マリタイムプラザ高松2階
愛媛県	愛媛ふるさと暮らし応援センター	定		089(922)4110	松山市宮西1-5-19 愛媛県商工会連合会館3階

地域	団体名	定	就	電話番号	所在地
	ふるさと愛媛Uターンセンター		就	089(913)8686	松山市湊町3-4-6 松山銀天街GET!4階
高知県	高知県移住促進・人材確保センター	定		088(823)9336	高知市本町4-1-32 こうち勤労センター5階
			就	088(855)7748	
福岡県	ふくおかよかとこ移住センター福岡窓口	定	就	092(712)2325	福岡市中央区天神1-4-2 エルガーラオフィス12階(福岡県若者しごとサポートセンター内)
佐賀県	さが移住サポートデスク	定	就	0952(25)7551	佐賀市城内1-1-59 新館1階
長崎県	ながさき移住サポートセンター(長崎本部)	定	就	095(894)3581	長崎市尾上町3-1 県庁舎内1階
熊本県	くまもと移住定住支援センター熊本窓口	定		096(333)2181	熊本市中央区水前寺6-18-1
	熊本県UIJターン就職支援センター熊本窓口		就	0120(827)867	熊本市中央区水道町8-6 朝日生命熊本ビル1階くまジョブ熊本県しごと相談・支援センター内
大分県	おおいた産業人財センター		就	0120(119)201	大分市中央町3-6-11 ガレリア竹町内
	おおいた暮らし相談窓口(大分)	定		097(506)2038	大分市大手町3-1-1 大分県庁舎本館3階
宮崎県	宮崎ひなた暮らしUIJターンセンター宮崎本部	定	就	0985(27)3685	宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンズフィア壱番館[KITEN]3階みやざきJOBパーク+内
鹿児島県	鹿児島県企画部地域政策課	定		099(286)2424	鹿児島市鴨池新町10-1

●全国の就職情報や関連情報を提供する窓口

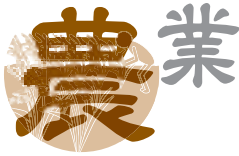
地方就職支援コーナー(地方や農林漁業に関する職業相談、就職紹介、求人情報等の提供(国の機関))	03(5419)8609	東京都港区芝5-35-3
まちむら交流きこう 広報情報センター部〔農林漁業体験の情報提供〕	03(4335)1982	東京都千代田区神田東松下町45 神田金子ビル5階
移住・交流推進機構(JOIN)	03(3510)6581	東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階

●首都圏にあるI・J・Uターン就職情報等提供・相談窓口

(注) 農=農業就業情報、林=林業就業情報、漁=漁業就業情報、定=定住情報、求=地元企業求人情報

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
北海道	北海道移住情報コーナー	農			定	求	011(204)5089	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階 北海道東京事務所分室内
	北海道ふるさと移住定住推進センター「どさんこ交流テラス」	農	林	漁	定	求	090(1541)0011	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
青森県	あおりUIJターン就職支援センター					求	03(3238)9990	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 青森県東京事務所内
	青森暮らしサポートセンター	農	林	漁	定	求	090(6342)6194	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
岩手県	岩手県UIターンセンター	農			定	求	03(3524)8284	東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル1階 いわて銀河プラザ内
	いわて暮らしサポートセンター	農	林	漁	定	求	080(8871)1741	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
宮城県	みやぎ移住サポートセンター	農	林	漁	定	求	090(1559)4714	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	みやぎI・J・Uターン就職支援オフィス(東京)					求	03(6734)1344	東京都千代田区大手町2-6-2 パソナグループJOB HUB SQUARE 3階
秋田県	Aターンプラザ秋田				定	求	0120(122)255	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階 秋田県東京事務所内
	あきたで暮らしそう! Aターンサポートセンター	農	林	漁	定	求	080(9292)5195	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	秋田県大阪事務所					求	06(6341)7897	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
山形県	山形県Uターン情報センター					求	03(5212)8996	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 山形県東京事務所内
	やまがたハッピーライフ情報センター	農	林	漁	定	求	03(6269)9533	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	山形県大阪事務所	農				求	06(6341)6816	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前ビル第1ビル8階
福島県	福が満開、福しま暮らし情報センター	農	林	漁	定		03(6551)2989	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
茨城県	いばらき暮らしサポートセンター	農	林		定		080(9552)5333	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	いばらき移住・就職相談センター	農	林		定	求	03(5212)9088	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 茨城県東京事務所内
栃木県	とちぎ暮らし・しごと支援センター	農	林		定		080(9502)5985	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
群馬県	ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」	農			定	求	03(3546)8511	東京都中央区銀座5-13-19 デュープレックス銀座タワー 5/13 1・2階
	ぐんま暮らし支援センター	農	林		定	求	080(8870)2756	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
埼玉県	住むなら埼玉移住サポートセンター	農	林		定		090(1559)4781	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
神奈川県	ちょこっと田舎・かながわライフ支援センター	農		漁	定	求	070(4127)5905	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
山梨県	やまなし暮らし支援センター	農	林		定	求	03(6273)4306	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
	やまなしUIターン就職情報コーナー大阪	農	林			求	06(6344)5961	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階 山梨県大阪事務所内
富山県	富山暮らし・しごと支援センター 白山オフィス					求	0120(108)250	東京都文京区白山5-1-3 東京富山会館ビル5階
	富山暮らし・しごと支援センター 有楽町オフィス				定		080(8870)2456	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
石川県	いしかわ移住UIターン相談センター	農	林	漁	定	求	03(6734)1497	東京都千代田区大手町2-6-2 パソナグループ本館内
	いしかわ移住UIターン相談センター(ILAC東京)	農	林	漁	定	求	090(1541)8786	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
福井県	ふるさと福井移住定住促進機構 東京オフィス	農	林	漁	定	求	03(6273)4322	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	ふるさと福井移住定住促進機構 大阪オフィス	農	林	漁	定	求	06(6226)1688	大阪市中央区瓦町2-2-14 福井県大阪事務所内
長野県	長野県移住・交流センター	農	林		定	求	03(6274)6016	東京都中央区銀座5-6-5 NOCOビル4階
	信州暮らしサポートデスク	農	林		定	求	080(7735)3992	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
岐阜県	清流の国ぎふ 移住・交流センター	農	林		定	求	080(7749)3317	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
三重県	ええとこやんか三重 移住相談センター	農	林	漁	定	求	080(9512)5093	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
新潟県	にいがたUターン情報センター	農	林	漁		求	03(5771)7713	東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館ネスパス2階
	新潟県Uターンコンシェルジュ 東京事務局	農	林	漁	定	求	03(6734)1358	東京都千代田区大手町2-6-4 (株式会社パソナグループ本館内)
	にいがた移住支援デスク・コスモにいがた(表参道オフィス)	農	林	漁	定		03(3479)1415	東京都渋谷区神宮前4-11-7 表参道・新潟館ネスパス2階

地域	団体名	農	林	漁	定	求	電話番号	所在地
静岡県	にいがた移住支援デスク・コススムにいがた(有楽町オフィス)	農	林	漁	定		090(1657)7263	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	静岡U・1ターン就職サポートセンター	農	林	漁	定	求	0800(800)6617	東京都品川区上大崎2-25-2 新目黒東急ビル6階 東海道沿線東京支店内
	“ふじのくにに住みかえる”静岡県移住相談センター	農	林	漁	定	求	03(6206)3858	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
滋賀県	しがI・Jターン相談センター	農	林	漁	定	求	090(2730)4793	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	京都府 京都府移住相談窓口(東京)				定		080(8504)9734	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
兵庫県	京都府移住相談窓口(大阪)				定		06(4790)3000	大阪市中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階 大阪ふるさと暮らし情報センター内
	カムバックひょうご東京センター				定		03(6262)5995	東京都千代田区大手町2-6-2 パソナグループ本部ビル3階
和歌山県	カムバックひょうごハローワーク	農	林	漁		求	03(6262)6886	東京都千代田区大手町2-6-2 パソナグループ本部ビル3階
	和歌山県東京事務所	農	林	漁	定	求	03(5212)9057	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 和歌山県東京事務所内
	わかやま定住サポートセンター(東京)				定		03(6269)9883	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
鳥取県	大阪ふるさと暮らし情報センター				定		06(4790)3000	大阪市中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階 大阪ふるさと暮らし情報センター内
	鳥取県移住定住サポートセンター(東京)	農	林	漁	定	求	0120(372)315	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階 鳥取県東京本部内
	鳥取県移住定住サポートセンター(大阪)	農	林	漁	定	求	0120(928)480	大阪市北区梅田1-1-3-2200 大阪駅前第3ビル22階 鳥取県関西本部内
島根県	とっとり暮らしサポートセンター	農	林	漁	定		090(1657)7470	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー(東京)	農	林	漁	定	求	0120(60)2357	東京都中央区日本橋室町1-5-3 福島ビル1階 にほんばし島根館内
	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー(大阪)	農	林	漁	定	求	0120(70)2357	大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル2階 島根県大阪事務所内
岡山県	島根県ふるさと定住・雇用情報コーナー(広島)	農	林	漁	定	求	082(541)2410	広島市中区立町1-23 ごうぎん広島ビル3階 島根県広島事務所内
	岡山県企業人材確保支援センター 東京ランチ					求	03(5212)9080	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階 岡山県東京事務所内
	岡山県企業人材確保支援センター 大阪ランチ					求	06(6131)6390	大阪市北区堂島浜2-1-29 古河大阪ビル1階 岡山県大阪事務所内
広島県	おかやま晴れの国ぐらし	農	林	漁	定	求	090(6344)1948	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	東京ふるさと就職情報コーナー					求	03(3580)0851	東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー 22階 広島県東京事務所内
	ひろしま暮らしサポートセンター	農	林	漁	定	求	080(5873)3296	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
山口県	大阪ふるさと就職情報コーナー					求	06(6345)5821	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階 広島県大阪情報センター内
	やまぐち暮らし東京支援センター	農	林	漁	定	求	03(6273)4887	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
	やまぐち暮らし大阪支援センター	農	林	漁	定	求	06(6341)0755	大阪市北区梅田2-4-13 阪神産経桜橋ビル2階 山口県大阪営業本部内
徳島県	徳島県東京本部徳島Uターンコーナー	農				求	03(5212)9022	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館14階 徳島県東京事務所内
	住んでみて徳島で!移住相談センター				定		090(7720)7047	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	徳島県大阪本部徳島Uターンコーナー	農	林				06(6251)3273	大阪市中央区南船場3-9-10 徳島ビル4階 徳島県大阪事務所内
香川県	香川県東京人材Uターン・コーナー	農	林	漁	定	求	03(5212)9100	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館9階 香川県東京事務所内
	うどん県・香川暮らし相談コーナー				定		080(2125)1634	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	香川県大阪人材Uターン・コーナー	農	林	漁	定	求	06(6281)1661	大阪市中央区東心斎橋1-18-24 クロスシティ心斎橋4階
愛媛県	愛媛県東京事務所	農			定	求	03(5212)9071	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階
	愛媛ふるさと暮らし応援センター				定		080(7749)3244	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	愛媛県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06(6441)2829	大阪市西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル1階
高知県	移住・交流コンシェルジュ(東京)	農	林	漁	定	求	03(6273)4626	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	移住・交流コンシェルジュ(東京/月曜のみ)	農	林	漁	定	求	03(3561)8417	東京都中央区銀座1-3-13 The ORB Premiere(高知県アンテナショップ[まるごと高知]地下1階)
	高知県移住促進・人材確保センター(東京)					求	03(6206)1707	東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイヤビル7階 高知県東京事務所内
福岡県	高知県移住促進・人材確保センター(大阪)				定	求	090(6887)9774	大阪市中央区本町2-6-8 センパセントラルビル1階 高知県大阪事務所内
	移住・交流コンシェルジュ(大阪/毎月第4金土曜)	農	林	漁	定	求	088(823)9336	大阪市中央区本町橋2-31 シティプラザ大阪1階
	ふくおかよかとこ移住相談センター東京窓口	農	林	漁	定	求	03(6273)4048	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
佐賀県	さが移住サポートデスク(東京)				定	求	090(1657)8205	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	ながさき移住サポートセンター	農	林	漁	定	求	080(7735)3852	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	長崎県大阪事務所					求	06(6341)0012	大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階
熊本県	くまもと移住定住支援センター東京窓口	農	林	漁	定	求	080(2125)1656	東京都千代田区有楽町2-10-1 ふるさと回帰支援センター内
	くまもと移住定住支援センター大阪窓口	農	林	漁	定	求	090(9288)0046	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
	大分県 大分県東京事務所	農	林	漁	定	求	03(6862)8787	東京都中央区銀座2-2-2 ヒューリック西銀座ビル6階
大分県	おおいた暮らし相談窓口	農	林	漁	定	求	080(7731)8944	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	大分県大阪事務所	農	林	漁	定	求	06(6345)0071	大阪市北区梅田1-1-3-2100 大阪駅前第3ビル21階
	大分県福岡事務所	農	林	漁	定	求	092(721)0041	福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル10階
宮崎県	宮崎県東京事務所	農	林	漁	定	求	03(5212)9007	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階
	宮崎ひなた暮らしU・I・Jターンセンター	農	林	漁	定	求	03(6273)4200	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	宮崎県大阪事務所	農			定	求	06(6345)7631	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階
鹿児島県	宮崎県福岡事務所					求	092(724)6234	福岡市中央区天神2-12-1 天神ビル8階
	鹿児島県ふるさと人材相談室(東京)	農	林		定	求	03(5212)9062	東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館12階 鹿児島県東京事務所内
	かごしま「よかとこ」暮らし支援センター				定		080(7731)7915	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館 ふるさと回帰支援センター内
	鹿児島県ふるさと人材相談室(大阪)	農			定	求	06(6341)5618	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階11号 鹿児島県大阪事務所内



●新規就業希望者の相談窓口

全国新規就農相談センター 〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8
 中央労働基準協会ビル2階 (一社) 全国農業会議所内
 TEL: 03 (6910) 1133 (相談用) <http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>

都道府県新規就農相談センター

都道府県青年農業者等育成センター	電話番号	都道府県農業会議	電話番号
(公財) 北海道農業公社 (北海道農業担い手育成センター)	011 (271) 2255	(一社) 北海道農業会議	011 (281) 6761
(公社) あおもり農林業支援センター	017 (773) 3131	(一社) 青森県農業会議	017 (774) 8580
(公社) 岩手県農業公社	019 (623) 9390	(一社) 岩手県農業会議	019 (622) 5825
(公社) みやぎ農業振興公社	022 (275) 9192	(一社) 宮城県農業会議	022 (275) 9164
(公社) 秋田県農業公社	018 (893) 6212	(一社) 秋田県農業会議	018 (823) 2785
(公財) やまがた農業支援センター	023 (641) 1117	(一社) 山形県農業会議	023 (622) 8716
(公財) 福島県農業振興公社 (福島県青年農業者等育成センター)	024 (521) 9848	(一社) 福島県農業会議	024 (524) 1201
(公社) 茨城県農林振興公社	029 (350) 8686	(一社) 茨城県農業会議	029 (301) 1236
(公財) 栃木県農業振興公社	028 (648) 9515	(一社) 栃木県農業会議	028 (648) 7270
(公財) 群馬県農業公社	027 (251) 1220	(一社) 群馬県農業会議	027 (280) 6171
(公社) 埼玉県農林公社	048 (559) 0551	(一社) 埼玉県農業会議	048 (829) 3481
(公社) 千葉県園芸協会	043 (223) 3008	(一社) 千葉県農業会議	043 (223) 4480
(公財) 東京都農林水産振興財団	042 (528) 1357	(一社) 東京都農業会議	03 (3370) 7145
神奈川県立かながわ農業アカデミー	046 (238) 5274	(一社) 神奈川県農業会議	045 (201) 0895
(公財) 山梨県農業振興公社 (山梨県就農支援センター)	055 (223) 5747	(一社) 山梨県農業会議	055 (228) 6811
(一社) 岐阜県農畜産公社	058 (276) 4601	(一社) 岐阜県農業会議	058 (268) 2527
(公社) 静岡県農業振興公社	054 (250) 8991	(一社) 静岡県農業会議	054 (255) 7934
愛知県庁 (愛知県農業水産局農政部農業経営課)	052 (954) 6409	(一社) 愛知県農業会議	052 (962) 2841
(公財) 三重県農林水産支援センター	0598 (48) 1226	(一社) 三重県農業会議	059 (213) 2022
(公社) 新潟県農林公社	025 (281) 3480	(一社) 新潟県農業会議	025 (223) 2186
(公社) 富山県農林水産公社	076 (441) 7396	(一社) 富山県農業会議	076 (441) 8961
(公財) いしかわ農業総合支援機構	076 (225) 7621	(一社) 石川県農業会議	076 (240) 0540
(公社) ふくい農林水産支援センター	0776 (21) 8311	(一社) 福井県農業会議	0776 (21) 8234
(公社) 長野県農業担い手育成基金	026 (236) 3702	(一社) 長野県農業会議	026 (217) 0291
(公財) 滋賀県農林漁業担い手育成基金	077 (523) 5505	(一社) 滋賀県農業会議	077 (523) 2439
農林水産業ジョブカフェ (京都ジョブパーク農林水産業コーナー)	075 (682) 1800	(一社) 京都府農業会議	075 (417) 6847
大阪府就農相談窓口	06 (6210) 9596	(一社) 大阪府農業会議	06 (6941) 2701
(公社) 兵庫みどり公社 兵庫楽農生活センター	078 (965) 2047	(一社) 兵庫県農業会議	078 (391) 1222
(公財) なら担い手・農地サポートセンター	0744 (21) 5020	(一社) 奈良県農業会議	0742 (27) 7419
(公財) 和歌山県農業公社	073 (433) 5547	(一社) 和歌山県農業会議	073 (432) 6114
(公財) 鳥取県農業農村担い手育成機構	0857 (26) 8350	(一社) 鳥取県農業会議	0857 (26) 8371
(公財) しまね農業振興公社	0852 (20) 2872	(一社) 島根県農業会議	0852 (22) 4471
(公財) 岡山県農林漁業担い手育成財団	086 (226) 7423	(一社) 岡山県農業会議	086 (234) 1093
広島県就農支援課	082 (513) 3531	(一社) 広島県農業会議	082 (545) 4146
(公財) やまぐち農林振興公社	083 (902) 6696	(一社) 山口県農業会議	083 (923) 2102
(公財) 徳島県農業開発公社	088 (624) 7247	(一社) 徳島県農業会議	088 (678) 5611
(公財) 香川県農地機構	087 (831) 3211	(一社) 香川県農業会議	087 (812) 0810
(公財) えひめ農林漁業振興機構	089 (945) 1542	(一社) 愛媛県農業会議	089 (943) 2800
(公財) 高知県農業公社	088 (823) 8618	(一社) 高知県農業会議	088 (824) 8555
(公財) 福岡県農業振興推進機構	092 (716) 8355	(一社) 福岡県農業会議	092 (711) 5070
(公社) 佐賀県農業公社	0952 (20) 1590	(一社) 佐賀県農業会議	0952 (20) 1810
(公財) 長崎県農林水産担い手育成基金	0957 (25) 0031	(一社) 長崎県農業会議	095 (822) 9647
(公財) 熊本県農業公社	096 (385) 2679	(一社) 熊本県農業会議	096 (384) 3333
(公社) 大分県農業農村振興公社	097 (535) 0400	(一社) 大分県農業会議	097 (532) 4385
(公社) 宮崎県農業振興公社	0985 (51) 2011	(一社) 宮崎県農業会議	0985 (73) 9211
(公社) 鹿児島県農業・農村振興協会	099 (213) 7223	(一社) 鹿児島県農業会議	099 (286) 5815
(公財) 沖縄県農業振興公社	098 (882) 6801	(一社) 沖縄県農業会議	098 (889) 6027



●新規就業希望者の相談窓口
 一般社団法人 全国漁業就業者確保育成センター
 〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13
 三会堂ビル
 TEL: 03 (5545) 1617
<http://www.ryoushi.jp/>



●新規就業希望者の相談窓口
 全国森林組合連合会
 〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12
 コープビル
 TEL: 03 (3294) 9713
<http://www.nw-mori.or.jp/>

●沖合・遠洋漁業

(一社) 全国漁業就業者確保育成センター	03 (5545) 1617
----------------------	----------------

●沿岸漁業

地域	都道府県別相談窓口	電話番号
北海道	北海道漁業就業支援協議会	011 (280) 3007
東北	青森県漁業協同組合連合会	017 (722) 4218
	岩手県漁業担い手育成基金	019 (626) 3063
	宮城県漁業就業者支援協議会	0225 (21) 5740
	秋田県漁業協同組合	018 (845) 1311
	山形県漁業協同組合	0234 (24) 5612
	茨城県漁業就業支援協議会	029 (301) 4075
関東	千葉県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	043 (242) 6858
	東京都漁業協同組合連合会	03 (3458) 4161
	神奈川県漁業協同組合連合会	045 (773) 8877
北陸	新潟県漁業協同組合連合会	025 (243) 3681
	富山県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	076 (441) 6115
	石川県漁業協同組合	076 (234) 8815
中部	福井県漁業協同組合連合会	0776 (24) 1203
	静岡県漁業協同組合連合会	054 (254) 6011
	愛知県漁業協同組合連合会	052 (971) 3501
近畿	三重県漁業協同組合連合会	059 (228) 1205
	大阪府漁業協同組合連合会	072 (422) 4763
	滋賀県漁業協同組合連合会	077 (524) 2418
中国	京都府漁業協同組合	0773 (77) 2202
	和歌山県漁業協同組合連合会	073 (431) 5101
	兵庫県漁業協同組合連合会	078 (940) 8013
四国	鳥取県漁業協同組合	0857 (28) 0111
	漁業協同組合 JF しまね	0852 (21) 0001
	島根県漁業担い手確保・育成支援協議会	08514 (2) 1832
九州	広島県新規漁業就業者支援協議会	082 (278) 5588
	山口県漁業協同組合	083 (231) 2212
	徳島県漁業協同組合連合会	088 (636) 0513
	香川県漁業協同組合連合会	087 (825) 0351
	えひめ漁業担い手確保促進協議会	089 (933) 5115
	高知県漁業就業支援センター	088 (824) 0379
	福岡県水産団体指導協議会	092 (713) 1162
	佐賀県漁業就業者支援協議会	0955 (58) 8015
	長崎県漁業協同組合連合会	095 (829) 2413
	熊本県漁業就業支援協議会	096 (329) 8800
	大分県漁業協同組合	097 (532) 6611
	宮崎県漁村活性化推進機構	0985 (75) 0022
	鹿児島県漁業協同組合連合会	099 (813) 0026
	沖縄県地域漁業担い手確保・育成支援協議会	098 (860) 2600

●地域の林業について情報を集める

都道府県	都道府県林業労働力確保支援センター等	電話番号
北海道	北海道森林整備担い手支援センター	011 (200) 1381
青森県	青森県林業労働力確保支援センター	017 (732) 5288
岩手県	岩手県林業労働力確保支援センター	019 (653) 0306
宮城県	宮城県林業労働力確保支援センター	022 (217) 4307
秋田県	秋田県林業労働力確保支援センター	018 (864) 0161
山形県	山形県林業労働力確保支援センター	023 (688) 6633
福島県	福島県林業労働力確保支援センター	024 (521) 3270
茨城県	茨城県林業労働力確保支援センター	029 (225) 5949
栃木県	栃木県林業労働力確保支援センター	028 (624) 3710
群馬県	群馬県林業労働力確保支援センター	027 (386) 5901
埼玉県	埼玉県林業労働力確保支援センター	0494 (25) 0291
千葉県	千葉県林業労働力確保支援センター	0438 (60) 1521
東京都	東京都林業労働力確保支援センター	042 (528) 0643
神奈川県	神奈川県森林組合連合会	0463 (88) 3310
新潟県	新潟県林業労働力確保支援センター	025 (285) 7712
富山県	富山県林業労働力確保支援センター	076 (441) 6747
石川県	石川県林業労働力確保支援センター	076 (237) 0121
福井県	福井県森林整備支援センター	0776 (38) 0345
山梨県	山梨県林業労働センター	055 (242) 6667
長野県	長野県林業労働力確保支援センター	026 (225) 6080
岐阜県	岐阜県林業労働力確保支援センター	0575 (33) 4011
静岡県	静岡県林業労働力確保支援センター	054 (255) 4485
愛知県	愛知県林業労働力確保支援センター	052 (953) 3608
三重県	三重県林業労働力確保支援センター	0598 (48) 1227
滋賀県	滋賀県林業労働力確保支援センター	077 (522) 0307
京都府	京都府林業労働力確保支援センター	075 (821) 9277
大阪府	大阪府林業労働力確保支援センター	06 (6685) 3101
兵庫県	兵庫県林業労働力確保支援センター	078 (361) 8010
奈良県	奈良県林業労働力確保支援センター	0744 (26) 0202
和歌山県	わかやま林業労働力確保支援センター	0739 (83) 2022
鳥取県	鳥取県林業労働力確保支援センター	0857 (28) 0123
島根県	島根県林業労働力確保支援センター	0852 (32) 0253
岡山県	岡山県林業労働力確保支援センター	086 (225) 9382
広島県	広島県林業労働力確保支援センター	0826 (72) 7833
山口県	山口県森林整備支援センター	083 (932) 5286
徳島県	徳島県林業労働力確保支援センター	088 (676) 2200
香川県	香川県林業労働力確保支援センター	087 (861) 4353
愛媛県	愛媛県林業労働力確保支援センター	089 (934) 6153
高知県	高知県林業労働力確保支援センター	0887 (57) 0366
福岡県	福岡県林業労働力確保支援センター	092 (712) 1443
佐賀県	佐賀県林業労働力確保支援センター	0952 (25) 7132
長崎県	長崎県林業労働力確保支援センター	0957 (25) 0184
熊本県	熊本県林業労働力確保支援センター	096 (340) 1151
大分県	大分県林業労働力確保支援センター	097 (546) 3009
宮崎県	宮崎県林業労働力確保支援センター	0985 (29) 6008
鹿児島県	鹿児島県林業労働力確保支援センター	0995 (54) 3131
沖縄県	沖縄県林業労働力確保支援センター	098 (987) 1804

私、農家になりました。 就農ナビ&成功事例

三好かやの
高倉なを
斉藤勝司 共著

誠文堂新光社



就農へのアプローチを詳しく紹介!

今、農業をやってみよう、と考える人は増えている。しかし、非農家で農業をはじめると、土地の問題、栽培技術の習得などいろいろハードルがある。具体的にどうやってクリアして就農するのか。本書では、実際に非農家から就農でき、その後も農業で暮らしていけるようになった人々取材。事例を通して、就農の仕方を紹介する。また、就農に関する国や市町村へのアプローチ方法などの情報もまとめている。

仕様 定価：1,620円 167頁
出版社：誠文堂新光社

Amazon 検索

はじめてのパソコン農業簿記 改訂8版

ソリマチ(株)「農業簿記11」体験版CD-ROM付

ソリマチ(株)の農業簿記ソフト「農業簿記11」に対応した最新版。前半で簿記の基本、後半でパソコン簿記を学習できるよう構成した演習用テキストで、パソコン簿記を始めたい人に最適の入門書です。

A4判・167頁+別冊45頁・税込3,000円



何でも聞いちゃえ アグリの話 ～農業施策・用語Q&A～

スマート農業って何? 人・農地プランって何? 認定農業者って何?

Q&Aの会話形式で、農業施策・用語をわかりやすく解説しました。「農」に関心のある幅広い層の皆さんにお薦めできる1冊です。

A4判・47頁・税込800円



ハスクバーナと 共に暮らす



秋のチェーンソー キャンペーン



期間中対象商品を購入されたお客様に、
ハスクバーナバックパックをプレゼント!

キャンペーン期間 / 2019年10月1日(火)～12月23日(月)

対象商品 346XP® NE / 550XP®・XP®G Mark II / T540XP® / 543XP®・XP®G / 560XP®・XP®G / 562XP®・XP®G / 572XP®・XP®G / 390XP® / 395XP® / 3120XP®

10,000円相当
色：グレー
素材：ターボリン

ご購入はお近くの販売店へ!
ハスクバーナ・ゼノア株式会社
〒350-1165 埼玉県川越市南台1-9

お問い合わせ先 TEL.049-243-3062
受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日除く)

info.hv@husqvarna.jp www.husqvarna.com/jp/

ハスクバーナ製品の
豊富なラインナップと
キャンペーンの詳細は、
ハスクHPへ



〈事例集〉 鳥獣害対策最前線

全国農業新聞で連載中の「STOP鳥獣害」シリーズの記事を中心に現場の取組を紹介した事例集です。

鳥獣種別対策編は、イノシシ、シカ、サルを中心に、ハクビシン、アライグマなど中型獣への対策、カラスなどの鳥害対策を94事例取り上げています。

ジビエ・2次利用編は、ジビエの利用推進に向けた施設・流通整備、販路開拓、ブランド化、料理の提供のほか、皮革商品の開発など47事例を取り上げています。

鳥獣種別対策編：A5判・205頁・税込1,500円
ジビエ・2次利用編：A5判・103頁・税込800円

2冊セットならお得!
上記の2種を合わせて買うと、
今なら税込2,000円の特別割引価格!



農と食の明日を築く

全国 農業 図書

■お申し込みは都道府県農業会議(P22) またはHP・Amazonへ

発行 一般社団法人 全国農業会議所
〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8

全国農業図書 検索

大分県農林水産業就業支援ポータルサイト (WEB、SNS)

「おおいたで働こう」を 開設しています。

大分県で
「農林水産業を始めたい」、
「法人に就職したい」
とお考えの皆さまに、
就業に関する各種情報を
提供しています。
是非、ご覧下さい。



主な内容



おすすめ情報

県内外の就業相談会や移住相談会等、イベント情報を掲載しています。
また、告知だけではなく、イベントの様子などもアップしていますので参加する際の参考にしてください。



研修・支援制度

スムーズな就業に繋げるための研修・支援制度を掲載しています。



就業者紹介

はじめるきっかけや、最初に相談した所、将来の夢など、働いている方のリアルな声を掲載しています。

「おおいたで働こう」ページ

WEB <https://www.iju-oita.jp/hataraku/>

SNS <https://www.facebook.com/oita.hataraku/>

WEB



SNS



お問合せ先

大分県農林水産部新規就業・経営体支援課 (担当 漆間・中尾)

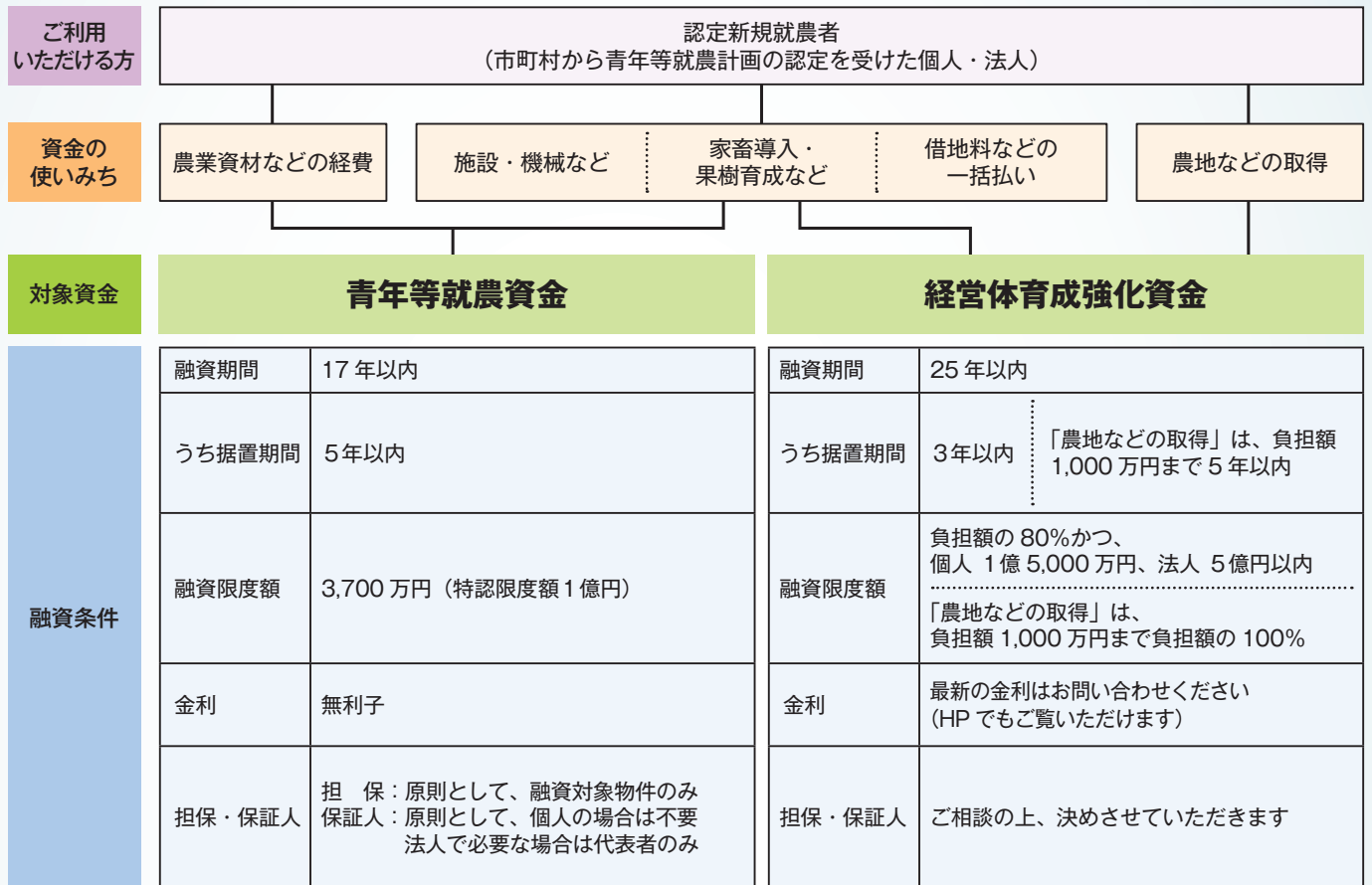
097-506-3586 FAX 097-506-1759 a15270@pref.oita.lg.jp

認定新規就農者の皆さまへ

経営の開始を応援します！

日本政策金融公庫（日本公庫）農林水産事業は、新たに農業経営を開始される認定新規就農者が、青年等就農計画を達成するために実施する幅広い事業を青年等就農資金により支援しています。

日本公庫の資金制度の概要



- * 審査の結果により、ご希望に沿えない場合があります。
- * 上記以外にも資金をご利用いただくための要件などがあります。
- * 青年等就農資金は毎年度、国の予算の範囲内で実施される制度のため、ご融資の実行時期によっては、ご希望に沿えない場合があります。

活用事例 ～高生産性の農業経営を目指して就農～

きもと しんご
木本 慎悟さん（佐賀県神埼市）

保険外交員として働いていた木本さんは、営業先で出会った農業者が施設野菜で大規模経営を成功させていることに魅力を感じ、農業者への転身を決意。その農業者の下で1年程度研修を受け、水菜の栽培方法や経営ノウハウを習得し、就農しました。木本さんは、栽培方法を工夫して徐々に生産

量を増やし、経営が軌道に乗り始めたタイミングで規模拡大を決意。日本公庫からハウス増設などに必要な資金を借り入れました。その後段階的に生産規模を拡大し、わずか6年目にして県内屈指の水菜生産農家となりました。販路開拓にも取り組み、法人化を検討するなど、更なる経営発展を目指しています。



お問い合わせ

詳しくは、以下のフリーダイヤル、または、お近くの公庫支店 農林水産事業にお気軽にご相談ください。



日本政策金融公庫



0120-154-505

行こうよ！ 公庫

ホームページのご案内

新規就農に関する融資制度Q&Aや手続きなど、お役立ち情報はこちら

